



Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス

2012 年 8 月

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス
© 2010–2012 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



CONTENTS

[新機能および変更情報](#) v

[はじめに](#) vii

[対象読者](#) vii

[マニュアルの構成](#) vii

[表記法](#) vii

[関連資料](#) viii

[マニュアルに関するフィードバック](#) x

[マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#) x

[Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド](#) VDC-1

[allocate interface ethernet](#) VDC-1

[boot-order](#) VDC-4

[copy running-config startup-config vdc-all](#) VDC-6

[cpu-share](#) VDC-7

[ha-policy](#) VDC-8

[limit-resource module-type](#) VDC-10

[limit-resource m4route-mem](#) VDC-12

[limit-resource m6route-mem](#) VDC-14

[limit-resource monitor-session](#) VDC-16

[limit-resource monitor-session-erspan-dst](#) VDC-18

[limit-resource port-channel](#) VDC-20

[limit-resource u4route-mem](#) VDC-22

[limit-resource u6route-mem](#) VDC-24

[limit-resource vlan](#) VDC-26

[limit-resource vrf](#) VDC-28

[reload vdc](#) VDC-30

[show mac vdc](#) VDC-31

[show resource](#) VDC-32

[show running-config vdc](#) VDC-33

[show running-config vdc-all](#) VDC-35

[show startup-config vdc-all](#) VDC-39

[show vdc](#) VDC-40

show vdc current-vdc	VDC-42
show vdc membership	VDC-43
show vdc resource	VDC-45
show vdc resource template	VDC-47
show vdc shared membership	VDC-50
switchback	VDC-51
switchto vdc	VDC-52
system admin-vdc migrate	VDC-53
template	VDC-54
vdc	VDC-55
vdc combined-hostname	VDC-57
vdc resource template	VDC-58
vdc restart	VDC-60
vdc suspend	VDC-61



新機能および変更情報

この章では、『Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9402/prod_command_reference_list.html

Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS Release 6.x に関する追加情報を確認するには、次のシスコ Web サイトで入手できる『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Release Notes, Release 5.x』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9402/prod_release_notes_list.html

表 1 では、『Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス』における新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 1 リリース 6.x の新機能と変更された機能

機能	説明	変更されたリリース	参照先
allocate interface ethernet	FCoE カードおよび F2 カードの allocate コマンドが変更されました。	6.1(1)	allocate interface ethernet
system admin-vdc migrate	このコマンドが追加されました。	6.1(1)	system admin-vdc migrate
cpu-share	このコマンドが追加されました。	6.1(1)	cpu-share
limit-resource module-type	構文の説明に m2x1 キーワードが追加されました。	6.1(1)	limit-resource module-type
共有インターフェイス	show vdc shared membership コマンドが追加されました。	5.2(1)	show vdc shared membership
複数の MAC アドレス	NX-OS ソフトウェアでサポートされる各 VDC の管理インターフェイスに固有の MAC アドレスが割り当てられました。	5.2(1)	show mac vdc
VDC リソース制限	2 つの新しい limit-resource コマンドが追加されました。	5.1(1)	limit-resource module-type 、 limit-resource monitor-session-erspan-dst
VDC リソース制限	いくつかの limit-resource コマンドについて、下限値および上限値の範囲が変更されました。	5.0(2)	limit-resource m4route-mem 、 limit-resource m6route-mem 、 limit-resource u4route-mem 、 limit-resource u6route-mem 、 limit-resource vrf

表 1 リリース 6.x の新機能と変更された機能 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
デフォルト以外の VDC の起動順序	デフォルト以外の VDC の起動順序を制御する <code>boot-order</code> コマンドが追加されました。	4.2(1)	boot-order
デフォルト以外の VDC のリロード	デフォルト以外の VDC をリロードする <code>reload vdc</code> コマンドが追加されました。	4.2(1)	reload vdc
VDC の CLI プロンプト	デフォルト以外の VDC の CLI プロンプトでホスト名を追加または削除する <code>vdc combined-hostname</code> コマンドが追加されました。	4.2(1)	vdc combined-hostname
デフォルト以外の VDC の再起動	デフォルト以外の VDC を再起動する <code>vdc restart</code> コマンドが追加されました。	4.2(1)	vdc restart
デフォルト以外の VDC の一時停止および再開	デフォルト以外の VDC を一時停止および再開する <code>vdc suspend</code> コマンドが追加されました。	4.2(1)	vdc suspend
IPv4 ユニキャストルートマップのリソース制限	<ul style="list-style-type: none"> <code>limit-resource u4route-map</code> コマンドの <code>minimum</code> キーワードはオプションです。 デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 32 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 8 MB に変更されました。 	4.1(2)	limit-resource u4route-mem
IPv6 ユニキャストルートマップのリソース制限	<ul style="list-style-type: none"> <code>limit-resource u6route-map</code> コマンドの <code>minimum</code> キーワードはオプションです。 デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 16 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 4 MB に変更されました。 	4.1(2)	limit-resource u6route-mem
マルチキャストルートマップのリソース制限	IPv4 マルチキャストのリソース制限および IPv6 マルチキャストのリソース制限を設定するコマンドが追加されました。	4.1(2)	limit-resource m4route-mem limit-resource m6route-mem



はじめに

ここでは、『Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス』の対象読者、構成、および表記法について説明します。また、関連マニュアルの入手方法についても説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 「対象読者」 (P.vii)
- 「マニュアルの構成」 (P.vii)
- 「表記法」 (P.vii)
- 「関連資料」 (P.viii)
- 「マニュアルに関するフィードバック」 (P.x)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.x)

対象読者

このマニュアルは、Cisco NX-OS デバイスの設定と保守を担当する、経験のあるユーザを対象としています。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章タイトル	説明
「Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド」	Cisco NX-OS 仮想デバイス コンテキストのコマンドについて説明します。

表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。

イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	スイッチに表示される端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注)

「注釈」を意味します。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。

関連資料

Cisco NX-OS には、次の資料が含まれます。

リリース ノート

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Release Notes, Release 6.x』

NX-OS コンフィギュレーション ガイド

『Configuring the Cisco Nexus 2000 Series Fabric Extender Software Configuration Guide』

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Configuration Examples』

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS FabricPath Configuration Guide』
『Configuring Feature Set for FabricPath』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Fundamentals Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS High Availability and Redundancy Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Interfaces Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS IP SLAs Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Layer 2 Switching Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS LISP Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS MPLS Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Multicast Routing Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS OTV Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series OTV Quick Start Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Quality of Service Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS SAN Switching Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Virtual Device Context Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS System Management Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Unicast Routing Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Verified Scalability Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Virtual Device Context Configuration Guide』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Virtual Device Context Configuration Guide』
『Cisco NX-OS FCoE Configuration Guide for Cisco Nexus 7000 and Cisco MDS 9500』

NX-OS コマンド リファレンス

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Command Reference Master Index』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS FabricPath Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Fundamentals Command Reference』
『Cisco NX-OS High Availability and Redundancy Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Interfaces Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS IP SLAs Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Layer 2 Switching Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS LISP Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS MPLS Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Multicast Routing Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS OTV Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Quality of Service Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS SAN Switching Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Security Command Reference』
『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS System Management Command Reference』

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Unicast Routing Command Reference』

『Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド リファレンス』

『Cisco NX-OS FCoE Command Reference for Cisco Nexus 7000 and Cisco MDS 9500』

その他のソフトウェアのマニュアル

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Licensing Guide』

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS MIB Quick Reference』

『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Software Upgrade and Downgrade Guide』

『Cisco NX-OS System Messages Reference』

『Cisco NX-OS XML Management Interface User Guide』

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。



Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド

この章では、Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) のコマンドについて説明します。

allocate interface ethernet

イーサネット インターフェイスを VDC に割り当てるには、**allocate interface ethernet** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

allocate interface ethernet *slot/port*

allocate interface ethernet *slot/port* [- *port*]

allocate interface ethernet *slot/port*, **ethernet** *slot1/port ...* [, **ethernet** *slot1/port*]

no allocate interface ethernet *slot/port*

no allocate interface ethernet *slot/port* [- *port*]

no allocate interface ethernet *slot/port*, **ethernet** *slot1/port ...* [, **ethernet** *slot1/port*]

構文の説明	<i>slot/port</i>	イーサネット インターフェイスのスロット番号およびポート番号を指定します。
デフォルト	なし	
コマンド モード	VDC コンフィギュレーション	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	6.1(1)	no オプションが追加されました。
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

allocate interface ethernet

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

初期状態では、インターフェイスはすべてデフォルトの VDC に属しています。インターフェイスは、それぞれを個別に割り当てることができるほか、範囲を指定して割り当てることや、複数をまとめて割り当てすることもできます。

show vdc membership コマンドを使用すると、物理デバイス上の VDC 間におけるインターフェイスの現在の割り当て状況を表示できます。



(注)

インターフェイスを別の VDC に割り当てると、そのインターフェイスに関する設定はすべて失われます。

インターフェイスを VDC から削除しデフォルトの VDC に戻すには、デフォルトの VDC に対して VDC コンフィギュレーション モードを開始し、そのインターフェイスをデフォルトの VDC に割り当てる必要があります。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

例

次の例は、ある特定のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、同じモジュール上のある範囲に属するイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1 - 4
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、同じモジュール上の複数のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1, ethernet 2/3, ethernet 2/5
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、イーサネット インターフェイスをデフォルトの VDC に移動する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc switch
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc membership	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

boot-order

デフォルト以外の VDC に対する起動順序の値を割り当てるには、**boot-order** コマンドを使用します。

boot-order *number*

構文の説明

number 起動順序番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4 です。

デフォルト

1

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。

起動順序機能には、次の特性があります。

- 複数の VDC が同じ起動順序値を持つことができます。
- 最小の起動順序値を持つ VDC が最初に起動します。
- Cisco NX-OS ソフトウェアは、ある起動順序値を持つ VDC を起動する前に、その前の起動順序値を持つすべての VDC の起動を完了します。
- Cisco NX-OS ソフトウェアは、同じ起動順序値を持つ VDC を同時に起動します。
- 起動順序値を変更できるのはデフォルト以外の VDC だけで、デフォルトの VDC は変更できません。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

例

次の例は、ある特定のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# boot-order 2
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc detail</code>	VDC に関する詳細情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

copy running-config startup-config vdc-all

スタートアップ コンフィギュレーションにすべての Virtual Device Context (VDC) の実行コンフィギュレーションをコピーするには、**show copy running-config startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

copy running-config startup-config vdc-all

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、物理デバイス上のすべての VDC に関する実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーする方法を示したものです。

```
switch# copy running-config startup-config vdc-all
[#####] 100%
```

cpu-share

コンテンション期間中の CPU 時間を制御するには、**cpu-share** コマンドを使用します。

cpu-share *priority*

構文の説明	<i>priority</i>	コンテンション期間中の VDC 制御 CPU 時間の優先順位を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 10 です。				
デフォルト	5					
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション モード					
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ					
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>6.1(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	6.1(1)	このコマンドが追加されました。	
リリース	変更内容					
6.1(1)	このコマンドが追加されました。					
使用上のガイドライン	テストに使用する VDC では、実稼動作業で使用する VDC よりも比較的小さい値にする必要があります。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。					
例	次に、VDC の CPU シェアを 10 に設定する例を示します。 <pre>switch(config)# vdc foo Note: Creating VDC, one moment please ... switch(config-vdc)# cpu-share 10 switch(config-vdc)#</pre>					
関連コマンド	<table><thead><tr><th>コマンド</th><th>説明</th></tr></thead><tbody><tr><td>vdc</td><td>VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。</td></tr></tbody></table>	コマンド	説明	vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。	
コマンド	説明					
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。					

ha-policy

VDC に対する High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) ポリシーを設定するには、**ha-policy** コマンドを使用します。

```
ha-policy {dual-sup {bringdown | restart | switchover} | single-sup {bringdown | reload | restart}}
```

構文の説明

dual-sup	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
bringdown	VDC を障害状態に移行します。障害状態から復旧するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
restart	VDC を削除し、スタートアップ コンフィギュレーションを使用してその VDC を再作成します。
switchover	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを開始します。
dual-sup	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
reload	物理デバイスをリロードし、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を作成します。

デフォルト

デフォルトの VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。
single-sup のデフォルトは **reload** です。

デフォルト以外の VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。
single-sup のデフォルトは **restart** です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
デフォルトの VDC に対する HA ポリシーは変更できません。
このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

例

次の例は、VDC に対して HA ポリシーを指定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# ha-policy reset
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc</code>	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource module-type

VDC に対するライン カード タイプのリソース制限を設定するには、**limit-resource module-type** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource module-type [f1 | f2 | m1 | m1x1| m2x1]

no limit-resource module-type [f1 | f2| m1 | m1x1| m2x1]

構文の説明

f1	(任意) 該当の VDC で F1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
f2	(任意) 該当の VDC で F2 タイプのライン カードをイネーブルにします。
m1	(任意) 該当の VDC で M1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
m1x1	(任意) 該当の VDC で M1X1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
m2x1	(任意) 該当の VDC で M2X1 タイプのライン カードをイネーブルにします。

デフォルト

なし

コマンド モード

VDC コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
6.1(1)	構文の説明に m2x1 キーワードが追加されました。
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

デフォルトでは、M1 タイプおよび F1 タイプのライン カードが VDC でサポートされています。

VDC は、次のライン カード タイプのモードのみをサポートしています。

- **limit-resource module-type M1** (デフォルト) : このモジュールでは、VDC が M1 モジュールのみに制限されます。
- **limit-resource module-type F1** : このモジュールでは、VDC が F1 モジュールのみに制限されます。
- **no limit-resource module-type** : このモジュールでは、F1 モジュールと M1 モジュールを組み合わせることで VDC で使用できます。



(注)

このコマンドでは、VDC リソース テンプレートをサポートしていません。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例 次の例は、VDC で M2X1 タイプのライン カードをイネーブルにする方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource module-type m2x1
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC のライン カードのタイプを設定する方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource module-type f1
This will cause all ports of unallowed types to be removed from this vdc. Continue? [yes]
switch(config-vdc)
```

次の例は、VDC のライン カードのタイプをデフォルトに戻す方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource module-type f1
This will cause all ports of unallowed types to be removed from this vdc. Continue? [yes]
switch(config-vdc)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource m4route-mem

VDC または VDC リソース テンプレート に対する IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource m4route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource m4route-mem [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

no limit-resource m4route-mem

構文の説明

minimum	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 90 MB です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 90 MB で、下限値以上であることが必要です。

デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 58 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

IPv4 のマルチキャスト Routing Information Base (RIB; ルーティング情報ベース) は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は 256 MB です。4 MB の IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



(注)

VDC に対して IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な量を超える共有メモリを予約しないよう注意してください。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリ の下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。

**(注)**

IPv4 マルチキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource m4route-mem minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource m4route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource m4route-mem minimum 4 maximum 40
d
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource m4route-mem
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource m6route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u6route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource m6route-mem [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

no limit-resource m6route-mem

構文の説明

minimum	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限容量を MB 単位で指定します。有効な範囲は 1 ~ 20 です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 20 MB で、下限値以上であることが必要です。

デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。
デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 2 MB です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1.(2)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

IPv6 のマルチキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は、IPv4 マルチキャスト ルート メモリと IPv6 マルチキャスト ルート メモリのどちらに対しても 256 MB です。4 MB の IPv6 ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルート を約 11,000 件記録できます。



(注)

VDC に対して IPv6 ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な量を超える共有メモリを予約しないよう注意してください。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリ の下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。

**(注)**

IPv6 マルチキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource m6route-mem minimum 8 maximum 12
```

次の例は、VDC に対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource m6route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource m6route-mem minimum 4 maximum 16
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource m6route-mem
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource monitor-session

VDC または VDC リソース テンプレートに対するスイッチド ポート アナライザ (SPAN) モニタ セッションのリソース制限を設定するには、**limit-resource monitor-session** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource monitor-session minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}

no limit-resource monitor-session

構文の説明

minimum	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	SPAN モニタ セッションの下限数を指定します。有効な範囲は 0 ～ 2 です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	SPAN モニタ セッションの上限数を指定します。有効な範囲は 0 ～ 2 です。
equal-to-min	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

デフォルト

デフォルトの下限値は 0 です。
デフォルトの上限値は 2 です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。SPAN モニタ セッション リソースの下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する SPAN モニタ セッション リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource monitor-session minimum 1 maximum 2
```

次の例は、VDC に対する SPAN モニタ セッション リソースの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource monitor-session
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する SPAN モニタ セッション リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 1
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する SPAN モニタ セッション リソースの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource monitor-session
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource [detail]	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
show vdc resource template	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource monitor-session-erspan-dst

VDC に対する Encapsulated Remote Switched Port Analyzer (ERSPAN) の宛先モニタ セッションのリソース制限を設定するには、**limit-resource monitor-session-erspan-dst** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

monitor-session-erspan-dst [**minimum** *min-value* | **maximum** *max-value*]

no monitor-session-erspan-dst [**minimum** *min-value* | **maximum** *max-value*]

構文の説明

minimum	VDC 向けに予約する最小値を指定し、最小モニタ ERSPAN 宛先セッションを割り当てます。
<i>min-value</i>	ERSPAN の宛先モニタ セッションの最小数。範囲は 0 ~ 24 です。
maximum	VDC 向けに予約する最小値を指定し、最大モニタ ERSPAN 宛先セッションを割り当てます。
<i>max-value</i>	ERSPAN の宛先モニタ セッションの最大数。範囲は 0 ~ 24 です。

デフォルト

デフォルトの下限值は 0 です。
デフォルトの上限値は 24 です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する ERSPAN の宛先モニタ セッションの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource monitor-session-erspan-dst minimum 5 maximum 15
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC に対する ERSPAN の宛先モニタ セッションの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource monitor-session-erspan-dst minimum 5 maximum 15
switch(config-vdc)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
limit-resource monitor-session	VDC または VDC リソーステンプレートに対するスイッチドポートアナライザ (SPAN) のモニタセッションのリソース制限を設定します。

limit-resource port-channel

VDC または VDC リソース テンプレートに対するポート チャネルのリソース制限を設定するには、**limit-resource port-channel** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource port-channel minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}

no limit-resource monitor-session

構文の説明

minimum	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	ポート チャネルの下限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 768 です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	ポート チャネルの上限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 768 です。
equal-to-min	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

デフォルト

デフォルトの下限値は 0 です。
デフォルトの上限値は 768 です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(2)	デフォルトの上限値が 192 から 768 に変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。ポート チャネル リソースの下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対するポート チャネル リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource port-channel minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対するポート チャネル リソースの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource port-channel
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対するポート チャネル リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource port-channel minimum 4 maximum 128
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対するポート チャネル リソースの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource port-channel
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource u4route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u4route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource u4route-mem [*minimum min-value*] *maximum max-value*

no limit-resource u4route-mem

構文の説明

minimum	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 250 MB です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 250 MB で、下限値以上である必要があります。

デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 96 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> minimum キーワードがオプションになりました。 デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 32 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 8 MB に変更されました。
4.0(2)	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 320 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 320 MB に変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

IPv4 のユニキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は 256 MB です。16 MB の IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



(注) VDC に対して IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリを予約するときは、利用可能な量を超える共有メモリを予約しないように注意する必要があります。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリ の下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注) IPv4 ユニキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u4route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u4route-mem minimum 4 maximum 40
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u4route-mem
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource u6route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u6route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

limit-resource u6route-mem [*minimum min-value*] *maximum max-value*

no limit-resource u6route-mem

構文の説明

minimum	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv6 ルート メモリの下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 100 MB です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv6 ルート メモリの上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 100 MB で、下限値以上であることが必要です。

デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 24 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 4 MB です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> minimum キーワードがオプションになりました。 デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 16 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 4 MB に変更されました。
4.0(2)	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 192 MB に変更されました。 デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 192 MB に変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

IPv6 のユニキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は、IPv4 マルチキャスト ルート メモリと IPv6 マルチキャスト ルート メモリのどちらに対しても 256 MB です。16 MB の IPv6 ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



(注) VDC に対して IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリを予約するときは、利用可能な量を超える共有メモリを予約しないように注意する必要があります。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv6 ユニキャスト ルート マップ メモリの下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注) IPv6 ユニキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。上限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u6route-mem minimum 8 maximum 24
```

次の例は、VDC に対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u6route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 32
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u6route-mem
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource vlan

VDC または VDC リソース テンプレートに対する VLAN のリソース制限を設定するには、**limit-resource vlan** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
limit-resource vlan minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min}
```

```
no limit-resource vlan
```

構文の説明

minimum	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	VLAN の下限数を指定します。有効な範囲は 16 ~ 4094 です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	VLAN の上限数を指定します。有効な範囲は 16 ~ 4094 です。
equal-to-min	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

デフォルト

デフォルトの下限値は 16 です。
デフォルトの上限値は 4094 です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。VLAN の下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する VLAN の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vlan minimum 32 maximum 2056
```

次の例は、VDC に対する VLAN の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vlan
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VLAN の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vlan minimum 24 maximum 3000
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VLAN の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vlan
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

limit-resource vrf

VDC または VDC リソース テンプレートに対する VRF インスタンスのリソース制限を設定するには、**limit-resource vrf** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
limit-resource vrf minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min}
```

```
no limit-resource vrf
```

構文の説明

minimum	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	VRF の下限数を指定します。範囲は、2 ~ 1000 です。
maximum	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	VRF の上限数を指定します。範囲は、2 ~ 1000 です。
equal-to-min	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

デフォルト

デフォルトの下限値は 16 です。
デフォルトの上限値は 1000 です。

コマンドモード

VDC コンフィギュレーション
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。VRF の下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する VRF の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vrf minimum 32 maximum 1000
```

次の例は、VDC に対する VRF の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vrf
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VRF の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vrf minimum 64 maximum 1000
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VRF の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vrf
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

reload vdc

デフォルト以外の VDC をリロードするには、**reload vdc** コマンドを使用します。

reload vdc

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

デフォルト以外の VDC における任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
VDC 管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

reload vdc コマンドは、デフォルト以外の VDC に限り使用できます。



(注)

デフォルトの VDC をリロードするには、**reload** コマンドを使用します。ただし、このコマンドを使用すると、デフォルト以外の VDC もリロードされます。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。



注意

VDC をリロードすると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。

例

次の例は、デフォルト以外の VDC をリロードする方法を示したものです。

```
switch-TestVDC# reload vdc
```

関連コマンド

コマンド	説明
reload	Cisco NX-OS デバイスをリロードします。

show mac vdc

特定の VDC の MAC アドレスを表示するには、**show mac vdc** コマンドを使用します。

```
show mac vdc vdc-id
```

構文の説明	<i>vdc-id</i>	VDC ID です。指定できる範囲は 1 ~ 4 です。
デフォルト	なし	
コマンド モード	任意のコマンド モード	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ	
コマンド履歴	リリース 5.2(1)	変更内容 このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドには、ライセンスは必要ありません。	
例	次に、特定の VDC の MAC アドレスを表示する例を示します。 <pre>switch# show mac vdc 1 vdc id = 1, management port mac address = f8:66:f2:09:f2:e8 switch#</pre>	
関連コマンド	コマンド show vdc show vdc resource	説明 VDC 情報を表示します。 VDC のリソース情報を表示します。

show resource

VDC に対するリソースの使用状況を表示するには、**show resource** コマンドを使用します。

show resource [monitor-sessions | port-channel | u4route-mem | u6route-mem | vlan | vrf]

構文の説明

monitor-sessions	(任意) モニタセッションリソースの使用状況を表示します。
port-channel	(任意) ポートチャネルリソースの使用状況を表示します。
u4route-mem	(任意) IPv4 ユニキャストルートマップメモリリソースの使用状況を表示します。
u6route-mem	(任意) IPv6 ユニキャストルートマップメモリリソースの使用状況を表示します。
vlan	(任意) VLAN のリソース情報だけを表示します。
vrf	(任意) VRF のリソース情報のみを表示します。

デフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワークオペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC でのリソースの使用状況を表示する方法を示したものです。

```
switch# show resource
```

Resource	Min	Max	Used	Unused	Avail
port-channel	0	192	4	0	188
monitor-session	0	2	2	0	0
vlan	16	4094	12	4	4082
u6route-mem	16	256	16	0	232
u4route-mem	32	256	32	0	208
vrf	16	8192	2	14	8158

show running-config vdc

デフォルトの VDC の実行コンフィギュレーションでの VDC 情報を表示するには、**show running-config vdc** コマンドを使用します。

show running-config vdc

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、実行コンフィギュレーションでの VDC 情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show running-config vdc
version 4.0(1)
vdc switch id 1
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
  allocate interface Ethernet2/47
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
  allocate interface Ethernet2/46
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate
```

show running-config vdc-all

すべての VDC に関する実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config vdc-all** コマンドを使用します。

```
show running-config vdc-all [all]
```

構文の説明	all	(任意) 実行コンフィギュレーションでの VDC のデフォルト設定情報を表示します。
デフォルト	なし	
コマンド モード	任意のコマンド モード	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ	
コマンド履歴	リリース 4.0(1)	変更内容 このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。	

■ show running-config vdc-all

例

次の例は、すべての VDC に関する実行コンフィギュレーションを表示する方法を示したものです。

```
switch# show running-config vdc-all
!Running config for vdc: switch

switchto vdc switch
version 4.0(1)
snmp-server enable traps entity
power redundancy-mode combined force
feature tacacs+
feature pbr
feature private-vlan
feature interface-vlan
feature dot1x
feature lacp
feature glbp
feature dhcp
feature eou
feature tunnel
feature cts
logging level glbp 6
role name MyRole
username adminbackup password 5 $1$0ip/C5Ci$oOdx7oJS1BCFpNRmQK4na. role network
-operator
username admin password 5 $1$x.9srJIq$jjvKISFQ1sxR4oi44YanxJ0 role network-admin
username User1 password 5 $1$Dm4XUUyR$V1/3B25/84g3YRkOt3Rj50 role network-opera
tor
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
kernel core target 0.0.0.0
kernel core limit 1
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
vlan dot1Q tag native
system default switchport
no system default switchport shutdown
snmp-server user User1 auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server user admin auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server enable traps license
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging level sysmgr 1
logging server 172.28.254.254
vdc switch id 1
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
    allocate interface Ethernet2/47
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
    allocate interface Ethernet2/46
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
```

```
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate

interface Vlan1

interface Ethernet2/1
  shutdown
  switchport
  switchport monitor
  ip access-group markin in
  ip dhcp snooping limit rate 80
  ip arp inspection limit rate 300 burst interval 5

interface Ethernet2/2
  shutdown
  no switchport

interface Ethernet2/2.1
  shutdown

interface Ethernet2/3
  no cdp enable
  shutdown
  storm-control broadcast level 20
  storm-control unicast level 20
  switchport
  dot1x mac-auth-bypass

....

interface mgmt0
  ip address 172.28.231.193/23

line console
  speed 115200
logging level cdp 6
event manager applet x
monitor session 1
  no shut
monitor session 2
  no shut
  source interface Ethernet2/2 both
  source interface Ethernet2/5 both
  destination interface Ethernet2/1
  destination interface Ethernet2/3
  filter vlan 50
monitor session 3
  no shut
logging level dhcp_snoop 6
logging level eth_port_channel 6
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
acllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Payroll

switchto vdc Payroll
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
```

show running-config vdc-all

```
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$f89fblAG$TK6vd.TAq0rp9Gwzc7j6y0 role network-admi
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0xdddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9f
    priv 0xdddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9fb localizedkey
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254

interface Ethernet2/47
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
acllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Engineering

switchto vdc Engineering
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$pPFrW5.g$rciQSDOB/A/c0N8eXf1081 role network-admi
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0x67568a735d6a1f7e4833fd0de8c196f
    priv 0x67568a735d6a1f7e4833fd0de8c196fb localizedkey
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254

interface Ethernet2/46
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
acllog match-log-level 6
```

show startup-config vdc-all

スタートアップ コンフィギュレーションにあるすべての VDC に関するコンフィギュレーション情報を表示するには、**show startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

show startup-config vdc-all

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、スタートアップ コンフィギュレーションにおけるすべての VDC に関する情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show startup-config vdc-all
```

show vdc

VDC 情報を表示するには、**show vdc** コマンドを使用します。

show vdc [*vdc-name*] [**detail**]

構文の説明	
<i>vdc-name</i>	(任意) VDC の名前を指定します。
detail	(任意) VDC に関する詳細情報を表示します。

デフォルト なし

コマンドモード 任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン デフォルトの VDC の場合、このコマンドを実行すると、物理デバイス上のすべての VDC に関する情報を表示できます。デフォルト以外の VDC の場合、このコマンドを実行すると、現在の VDC のみにに関する情報を表示できます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例 次の例は、デフォルトの VDC において VDC のサマリー情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc
```

```
vdc_id  vdc_name                state                mac
-----  -
1        switch                       active               00:18:ba:d8:3f:fd
2        Payroll                       active               00:18:ba:d8:3f:fe
3        MyVDC                         active               00:18:ba:d8:3f:ff
```

次の例は、デフォルトの VDC において VDC の詳細情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc detail
vdc id: 1
vdc name: switch
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c1
vdc ha policy: RELOAD
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:14:39 2009
vdc restart count: 0

vdc id: 2
vdc name: payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c2
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:22 2009
vdc restart count: 0

vdc id: 3
vdc name: test
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c3
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:29 2009
vdc restart count: 0
```

次の例は、デフォルト以外の VDC で VDC のサマリー情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc Payroll

vdc_id  vdc_name                state                mac
-----  -
2       Payroll                    active               00:18:ba:d8:3f:fe
```

次の例は、デフォルト以外の VDC で VDC の詳細情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc Payroll detail
vdc id: 2
vdc name: payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c2
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:22 2009
vdc restart count: 0
```

show vdc current-vdc

現在の VDC の ID 情報を表示するには、**show vdc current-vdc** コマンドを使用します。

show vdc current-vdc

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは任意の VDC で使用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、現在の VDC の識別情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc current-vdc  
Current vdc is 2 - Payroll
```

show vdc membership

VDC のインターフェイス メンバーシップ情報を表示するには、**show vdc membership** コマンドを使用します。

show vdc membership [status]

構文の説明	status	(任意) インターフェイスに関するステータス情報を表示します。				
デフォルト	なし					
コマンド モード	任意のコマンド モード					
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ					
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>4.0(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	4.0(1)	このコマンドが追加されました。	
リリース	変更内容					
4.0(1)	このコマンドが追加されました。					
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。					

show vdc membership

例

次の例は、デフォルトの VDC でのインターフェイス メンバーシップ情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc membership

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
  Ethernet2/1      Ethernet2/2      Ethernet2/3
  Ethernet2/4      Ethernet2/5      Ethernet2/6
  Ethernet2/7      Ethernet2/8      Ethernet2/9
  Ethernet2/10     Ethernet2/11     Ethernet2/12
  Ethernet2/13     Ethernet2/14     Ethernet2/15
  Ethernet2/16     Ethernet2/17     Ethernet2/18
  Ethernet2/19     Ethernet2/20     Ethernet2/21
  Ethernet2/22     Ethernet2/23     Ethernet2/24
  Ethernet2/25     Ethernet2/26     Ethernet2/27
  Ethernet2/28     Ethernet2/29     Ethernet2/30
  Ethernet2/31     Ethernet2/32     Ethernet2/33
  Ethernet2/34     Ethernet2/35     Ethernet2/36
  Ethernet2/37     Ethernet2/38     Ethernet2/39
  Ethernet2/40     Ethernet2/41     Ethernet2/42
  Ethernet2/43     Ethernet2/44     Ethernet2/45
  Ethernet2/48
vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
  Ethernet2/47
vdc_id: 3 vdc_name: MyVDC interfaces:
  Ethernet2/46
```

次の例は、デフォルト以外の VDC でインターフェイス メンバーシップ情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc membership

vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
  Ethernet2/47
```

次の例は、デフォルトの VDC でのインターフェイス ステータス情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc membership status

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
Port      Status
-----
Eth2/1    OK
Eth2/2    OK
Eth2/3    OK
Eth2/4    OK
Eth2/5    OK
Eth2/6    OK
Eth2/7    OK
Eth2/8    OK
Eth2/9    OK
Eth2/10   OK
...
```

show vdc resource

VDC のリソース情報を表示するには、**show vdc resource** コマンドを使用します。

show vdc resource [monitor-session | port-channel | u4route-mem | vlan | vrf] [detail]

構文の説明	
monitor-session	(任意) SPAN モニタ セッションのリソースだけを表示します。
port-channel	(任意) ポート チャネルのリソース情報だけを表示します。
u4route-mem	(任意) IPv4 ユニキャスト ルート マップのリソース情報だけを表示します。
u6route-mem	(任意) IPv6 ユニキャスト ルート マップのリソース情報だけを表示します。
vlan	(任意) VLAN のリソース情報だけを表示します。
vrf	(任意) VRF のリソース情報のみを表示します。
detail	(任意) 詳細情報を表示します。

デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール ネットワーク 管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例 次の例は、VDC のリソースに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource

port-channel          0 used          0 unused        192 free         192 total
monitor-session       0 used          0 unused         2 free           2 total
vlan                  14 used         34 unused       16370 free       16384 total
u4route-mem           48 used         0 unused        208 free         256 total
vrf                   6 used          42 unused       8186 free        8192 total
```

show vdc resource

次の例は、VDC のリソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          0      192          0          0          192
Payroll          0      192          0          0          192
MyVDC           0      192          0          0          192

monitor-session      0 used          0 unused           2 free           2 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          0          2          0          0          2
Payroll          0          2          0          0          2
MyVDC           0          2          0          0          2

vlan                  14 used          34 unused        16370 free        16384 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          16      4094         10          6         4084
Payroll          16      4094          2          14        4092
MyVDC            16      4094          2          14        4092

u4route-mem          48 used          0 unused          208 free          256 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          32      256          32          0          208
Payroll          8       256          8          0          208
MyVDC            8       256          8          0          208

vrf                   6 used          42 unused        8186 free        8192 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          16      8192          2          14        8158
Payroll          16      8192          2          14        8158
MyVDC            16      8192          2          14        8158

```

次の例は、VDC のポート チャネル リソースに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource port-channel
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total

```

次の例は、VDC のポート チャネル リソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource port-channel detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
  Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
  ----      -
switch          0      192          0          0          192
Payroll          0      192          0          0          192
MyVDC           0      192          0          0          192

```

show vdc resource template

VDC のリソース テンプレート情報を表示するには、**show vdc resource template** コマンドを使用します。

```
show vdc resource template [vdc-template-name]
```

構文の説明	<i>vdc-template-name</i>	(任意) VDC リソース テンプレートの名前を指定します。				
デフォルト	なし					
コマンド モード	任意のコマンド モード					
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ					
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>4.0(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	4.0(1)	このコマンドが追加されました。	
リリース	変更内容					
4.0(1)	このコマンドが追加されました。					
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。					

show vdc resource template

例

次の例は、すべての VDC リソース テンプレートに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource template

MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel       8             64

global-default
-----
Resource           Min           Max
-----
u4route-mem       32            256

vdc-default
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel       0             192
monitor-session    0             2
vlan               16            4094
u4route-mem       8             256
vrf               16            8192
```

次の例は、特定の VDC リソース テンプレートに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource template MyTemplate

MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel       8             64
```

次の例は、VDC のリソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -      -      -      -      -
switch          0      192          0          0          192
Payroll         0      192          0          0          192
MyVDC           0      192          0          0          192

monitor-session      0 used          0 unused           2 free           2 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -      -      -      -      -
switch          0          2          0          0          2
Payroll         0          2          0          0          2
MyVDC           0          2          0          0          2

vlan                 14 used          34 unused        16370 free        16384 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -      -      -      -      -
switch         16      4094          10          6          4084
Payroll        16      4094           2          14          4092
MyVDC          16      4094           2          14          4092

u4route-mem         48 used          0 unused          208 free          256 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -      -      -      -      -
switch         32      256          32          0          208
Payroll         8      256           8          0          208
MyVDC           8      256           8          0          208

vrf                  6 used          42 unused        8186 free        8192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -      -      -      -      -
switch         16      8192           2          14          8158
Payroll        16      8192           2          14          8158
MyVDC          16      8192           2          14          8158

```

show vdc shared membership

VDC 上の共有インターフェイスを表示するには、**show vdc shared membership** コマンドを使用します。

show vdc shared membership

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC 上の共有インターフェイスを表示する方法を示しています。

```
switch# show vdc shared membership

vdc_id: 1 vdc_name: PE3_1 interfaces:

vdc_id: 2 vdc_name: P2 interfaces:

vdc_id: 3 vdc_name: CE3_1 interfaces:

vdc_id: 4 vdc_name: test-vdc interfaces:

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc fcoe-vlan-range	VDC の FCoE VLAN 範囲を表示します。

switchback

デフォルト以外の VDC からデフォルトの VDC にスイッチバックするには、**switchback** コマンドを使用します。

switchback

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

例

次の例は、デフォルトの VDC にスイッチバックする方法を示したものです。

```
switch-MyVDC# switchback  
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show current vdc	現在の VDC に関する情報を表示します。
switchto vdc	デフォルト以外の VDC に切り替えます。

switchto vdc

デフォルトの VDC から別の VDC に切り替える場合は、**switchto vdc** コマンドを使用します。

switchto vdc vdc-name

構文の説明	<i>vdc-name</i>	VDC の名前を指定します。
-------	-----------------	----------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンドモード	任意のコマンドモード
---------	------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ
---------------	---------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) からのみ使用できます。 デフォルトの VDC に戻るには、EXEC モードから exit を実行するか、または switchback コマンドを使用します。
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

例	次の例は、ある VDC に切り替える方法を示したものです。
---	-------------------------------

```
switch# switchto vdc MyDevice
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2008, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained in this software are
owned by other third parties and used and distributed under
license. Certain components of this software are licensed under
the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU
Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each
such license is available at
http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and
http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php
switch-MyDevice#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show current vdc	現在の VDC に関する情報を表示します。
	switchback	デフォルトの VDC に戻ります。

system admin-vdc migrate

デフォルトの VDC から新しい VDC に任意のローカル設定をコピーするために、すべてのスイッチ向け設定で使用するデフォルトの VDC を設定するには、**system admin-vdc migrate** コマンドを使用します。

```
system admin-vdc migrate vdc
```

```
no system admin-vdc
```

構文の説明	<code>vdc</code> 新しい VDC を指定します。
-------	----------------------------------

デフォルト	ディセーブル
-------	--------

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション モード
----------	-----------------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ
---------------	---------------------------------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	6.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドには、ライセンスは必要ありません。
------------	-------------------------

例	次の例は、デフォルトの VDC から新しい VDC に任意のローカル設定をコピーするために、すべてのスイッチ向け設定で使用するデフォルトの VDC を設定する方法を示しています。
---	-------------------------------------------------------------------------------------------

```
switch(config)# system admin-vdc migrate vdc2  
switch(config)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<code>show vdc</code>	デフォルト VDC がイーサネット モードまたは Admin の VDC モードのどちらに設定されているかを表示します。

template

VDC リソース テンプレートを VDC に適用するには、**template** コマンドを使用します。

template *vdc-template-name*

構文の説明	<i>vdc-template-name</i>	VDC リソース テンプレートの名前を指定します。
-------	--------------------------	---------------------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	VDC コンフィギュレーション
----------	-----------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者
---------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。
------------	----------------------------------------------------------------

例	次の例は、VDC にリソース テンプレートを適用する方法を示したものです。
---	---------------------------------------

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# template MyTemplate
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show vdc	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
	vdc	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

vdc

VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始するには、**vdc** コマンドを使用します。VDC を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
vdc vdc-name [ha-policy {dual-sup {bringdown | restart | switchover} [single-sup {bringdown | reload | restart}] | single-sup {bringdown | reload | restart} [dual-sup {bringdown | restart | switchover}]] [id vdc-id] [template vdc-template-name] [type storage]
```

```
no vdc vdc-name
```

構文の説明

vdc-name	VDC の名前を指定します。
ha-policy	(任意) 回復不能なエラーが発生した場合の VDC に対する HA ポリシーを指定します。デフォルトは restart です。
dual-sup	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
bringdown	VDC を障害状態に移行します。障害状態から復旧するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
restart	VDC を削除し、スタートアップ コンフィギュレーションを使用してその VDC を再作成します。
switchover	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを開始します。
single-sup	単独のスーパーバイザ モジュールを搭載したデバイスに対して HA ポリシーを指定します。
reload	物理デバイスをリロードし、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を作成します。
id vdc-id	(任意) VDC ID を指定します。デフォルトは、使用可能な最初の番号です。
template vdc-template-name	(任意) VDC リソース テンプレートを指定します。デフォルトは、デフォルトの VDC リソース テンプレートです。
type	(任意) サービスの特別なセットを備えた VDC を作成します。
storage	(任意) VDC をストレージ専用で使用するを指定します。

デフォルト

デフォルトの VDC に対するデフォルトの HA ポリシー：**dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。
single-sup のデフォルトは **reload** です。

デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの HA ポリシー：**dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。
single-sup のデフォルトは **restart** です。

デフォルトの VDC ID が最初に使用可能になります。
デフォルトの VDC リソース テンプレートがデフォルトのテンプレートです。
デフォルトのスイッチオーバー ポリシーは、**bringdown** です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)	type および storage の各キーワードが追加されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

リリース 5.2(1) 以降では、VDC タイプのストレージを使用すると Cisco NX-OS Nexus 7000 シリーズスイッチで Fibre Channel over Ethernet (FCoE) を実行できます。VDC タイプのストレージをデフォルトの VDC にすることはできません。また、VDC タイプのストレージにすることができる VDC は 1 つのみです。デバイス上に VDC タイプのストレージを 2 つ設定することはできません。ストレージ VLAN として割り当てることができるのは FCoE VLAN のみです。FCoE の詳細については、『Cisco NX-OS FCoE Configuration Guide for Cisco Nexus 7000 and Cisco MDS 9500』を参照してください。

VDC を作成すると、Cisco NX-OS ソフトウェアにより、その VDC に対して内部リソースが割り当てられます。VDC に対して要求した内部リソースの量によっては、このプロセスが完了するまでに数分かかる場合があります。

VDC を削除すると、Cisco NX-OS ソフトウェアによりそのインターフェイス設定が削除され、そのインターフェイスはデフォルトの VDC に移動します。

このコマンドを使用してデフォルト以外の VDC を作成および操作するためには、Advanced Services ライセンスが必要です。ただし、デフォルトの VDC を操作するには、ライセンスは不要です。

例

次の例は、VDC を作成し、VDC コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
Note: VDC creation is a time consuming process, please wait until the command completes
switch(config-vdc)#
```

次の例は、デフォルトではない単独のスーパーバイザ モジュール HA ポリシーを使用して VDC を作成し、VDC コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice ha-policy single-sup reload
Note: VDC creation is a time consuming process, please wait until the command completes
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC を削除する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no vdc MyDevice
Deleting this vdc will remove its config. Continue deleting this vdc? [no] yes
Note: VDC deletion is a time consuming process, please wait until the command completes
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc	VDC のステータス情報を表示します。

vdc combined-hostname

デフォルト以外の VDC に対するコマンドライン インターフェイス (CLI) プロンプトを変更して、デフォルトの VDC 名およびホスト名が表示されるようにするには、**vdc combined-hostname** コマンドを使用します。デフォルト以外の VDC 名のみが表示されるように CLI プロンプトを変更するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

vdc combined-hostname

no vdc combined-hostname

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、デフォルト以外の VDC に対する CLI プロンプトを変更してホスト名が表示されるようにする方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# vdc combined-hostname
```

次の例は、デフォルト以外の VDC に対する CLI プロンプトを変更してホスト名が表示されないようにする方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# no vdc combined-hostname
```

vdc resource template

VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始するには、**vdc** コマンドを使用します。VDC リソース テンプレートを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

vdc resource template *vdc-template-name*

no vdc resource template *vdc-template-name*

構文の説明

vdc-template-name VDC リソース テンプレートの名前を指定します。この名前は、長さが最大 32 文字で、大文字と小文字が区別されます。

デフォルト

リソース	最小値	最大値
IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリ ¹	8	8
IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリ ¹	2	2
IPv4 ユニキャスト ルート メモリ ¹	8	8
IPv6 ユニキャスト ルート メモリ ¹	4	4
ポート チャネル	0	768
SPAN セッション	0	2
VLAN	16	4094
VRF	16	8192

1. ルート メモリの下限值および上限値は MB 単位です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> IPv4 ユニキャスト リソースのデフォルトの上限値が 256 MB から 8 MB に変更されました。 IPv4 ユニキャスト リソースのデフォルトの上限値が 256 MB から 4 MB に変更されました。 IPv4 マルチキャストおよび IPv6 マルチキャストのリソースが追加されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアに用意されているデフォルトの VDC リソース テンプレートは変更できません。

作成できる VDC リソース テンプレートの数は最大で 64 です。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)#
```

次の例は、VDC リソース テンプレートを削除する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no vdc resource template MyTemplate
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource template	VDC のステータス情報を表示します。

vdc restart

HA の障害に伴って障害状態にある VDC を再起動するには、**vdc restart** コマンドを使用します。

vdc vdc-name restart

構文の説明	<i>vdc-name</i>	VDC の名前を指定します。
-------	-----------------	----------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション
----------	-------------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者
---------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.2(4)	このコマンドが reload vdc コマンドに置き換えられました。
	4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) からのみ使用できます。 このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。
------------	----------------------------------------------------------------------------------



注意

VDC を再起動すると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。

例	次の例は、VDC を再起動する方法を示したものです。
---	----------------------------

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc TestVDC restart
```

関連コマンド	コマンド	説明
	reload vdc	現在の VDC を再起動します。
	show vdc	物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。

vdc suspend

VDC の動作を一時停止するには、**vdc suspend** コマンドを使用します。VDC の動作を再開するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

vdc vdc-name suspend

no vdc vdc-name suspend

構文の説明	<i>vdc-name</i> VDC の名前を指定します。
-------	--------------------------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション
----------	-------------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者
---------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) からのみ使用できます。一時停止できるのは、デフォルト以外の VDC だけです。このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。



注意

VDC を停止すると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。

例

次の例は、VDC の動作を一時停止する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# vdc TestVDC suspend
```

次の例は、VDC の動作を再開する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# no vdc TestVDC suspend
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show vdc	物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。

■ vdc suspend

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>